

一般社団法人

滋賀県介護福祉士会

The Shiga Association of Certified Care Workers

ひろがり

2022. 12

VOL.097

会員数766名 11月末現在

今年、母が旅立ちました。

看取っていたいただいた職員さんから

人生で一番楽しかった頃は？って聞いたら

『働きながら息子3人で、大変だった』

『毎日毎日色んなことが起こってね』って笑ってましたよ

何があったかは『ナ・イ・ショ』でした。

母の満面の笑みが目に浮かぶ。

同時に、こみ上げる物が邪魔して前が見えない。

本当にお世話になりました。



しが学校支援「高齢者について」～地域の力を学校へ～

しが学校支援メニューからの依頼で、甲南第一小学校5年生を対象に高齢者について、疑似体験や高齢者の特徴、介護の仕事などをお話させていただきました。

生徒さんから『ご高齢の方に対して、どのような対応をしたら良いですか?』と質問があり、その方を良く知り、一人ひとり違う対応をする必要がある点、またその方に『寄り添う』事が大切で、自然に接してもらえればとお伝えしました。

後日、5年生全員からお礼のお手紙をいただき、研修を通して高齢者の事や介護の仕事に興味を持ってくれた子どもさんが沢山おられたので、未来の担い手になってもらえば幸いです。

滋賀県介護福祉士会副会長 白井徳典



介護福祉士実習指導者講習会（全4回）

介護実習指導者講習会は私も受講したことがある、現在の仕事に繋がる講習会です。その講習会の講師を任される大役に心引き締まる心情で当日を迎えさせていただきました。

講習会では、「人を理解する」ことの大切さを視点を変えながら進めさせていただきました。受講生のみなさんの一生懸命に学ぼうとする熱量にヒートアップする私がいまいました。素直に楽しかったです。ありがとうございました。

第2回担当講師 奥村幸応



金田 敏子

1日目の聴講スタッフとして参加させていただきました。講義内容はとても具体的でありわかりやすく、対人援助者として、「待つ」という事は大切!と講師の先生が言われた言葉で、ハッとしました。今後、自身の仕事や考え方においても、とても役に立ち、振り返りができる有意義な講義でした。

実習指導者修了者【聴講&スタッフ】

実習指導者講習会は6年程前に修了しましたが、指導者としても不安に感じている科目でしたので聴講させていただきました。テキストは当時のものから改訂されており良い学び直しにもなりました。求められるものは刻々変わっている様ですので、更に深めていきたいと思いました。



小暮 淳

多職種連携研修（講師:口村淳 氏）

9月17日（土）、2年ぶりに多職種連携研修を開催いたしました。介護福祉士に多職種連携が必要とされている意義や目的、そして役割と留意点を学びました。

今年度は岡山県立大学准教授の口村淳先生にご教授いただき、其々の職場ですぐにでも実践できる講義の内容でした。

改めて介護福祉士は広くて、多様な視点を持つ専門職でありたいと実感しました。



滋賀県介護福祉士会副会長 奥嶋たみ子

介護技術研修「移動・移乗」～抱え上げない介護～

コロナの感染拡大で、人と人が接触する研修が次々と中止され、この介護技術研修も開催できるかどうかを幾度となく話し合われていたのが、ようやく開催できる運びとなりました。

研修の内容は、移乗・移動の介護技術ですが、現在、滋賀県でも「抱え上げない介護」をキーワードに職場の働き方改革として、腰痛予防対策を取り入れた、「介護する人も介護される人も、安全で安心なケア」を実際に体験していただき、一つひとつ根拠を確認しながら、明日からでもできる介護技術をお伝えしました。



福祉用具センターに
色んな種類のリフトや
スリング、シートや
ボードがあります!!



滋賀県介護福祉士会理事 担当講師 山口路子

滋賀県介護福祉士会ブロック研修

～今更だけど大切な基本のキ～

この度、久しぶりの大津ブロック研修となりました。コロナ禍でもあるので10名と少人数での開催とさせていただきました。最初は皆さん緊張した様子でしたが、実技などを通じてリラックスしたのか、徐々に笑顔も見られていました。今後も、このような研修を通じて介護福祉士同士の横の繋がりを作る機会となっていければと思っています。



大津ブロック長 萩原みどり



Member introduction ～会員紹介～

介護・福祉に携わらせていただき、28年目を迎えています。まったくの「無知」の状態からスタート。介護福祉士・ケアマネ・社会福祉士と取得。共に、対象者・家族・専門職種の方々から非常に多くの事柄を教えていただくことができました。

現在は、これまでの過程で得た知識・経験を活かし、医療介護従事者の連携促進を目標に、地域課題への取り組み・ネットワークの構築を業務の中心に働いています。

介護福祉士会との出会いは、自身が働く職場が、狭く特異な世界であると思われ知らされた事がきっかけでした。職場の中では専門的な力は付くが結局は「業務」のための知識であり、介護・福祉の総合的な力（知識・理論）は、職場外に求めるようになりました。当時はOJTやらOff-JTなんて聞きませんでしたしね。

そこで出会った仲間たちと、勉強し地域課題への取り組みを行ったり趣味などで時間を共有したりと繰り返すなかで他の活動やネットワークに興味関心を持ち、今の私が出来上がった気がします。これからも老若男女の皆さん、よろしくお願いいたします。



休日は
バイクで
リフレッシュ!



滋賀県介護福祉士会副会長 吉村明浩（社会医療法人誠光会）

日常生活支援事業をもっと解りやすく!!

福祉サービスの利用援助

- ① 福祉サービスを利用する、または利用をやめるために必要な手続き
- ② 福祉サービスについて苦情解決制度を利用する手続き
- ③ 住宅改造、居住家屋の貸借、日常生活上の消費契約および住民等の届出等の、行政サービスの適切な利用のために必要な一連の援助
- ④ 福祉サービスの利用料を支払うための手続き

日常的金銭管理サービス

- ① 年金および福祉手当の受領に必要な手続き
- ② 医療費を支払う手続き
- ③ 税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- ④ 日用品等の代金を支払う手続き
- ⑤ ①～④の支払いに伴う預金の払い戻し、預金の解約、預金の預け入れの手続き

書類等の預かりサービス

- 【保管のできる書類等】
- ① 年金証書 ② 預金通帳 ③ 権利書 ④ 契約書類 ⑤ 保険証書 ⑥ 実印・銀行印
 - ⑦ その他、実施団体が適当と認めた書類（カードを含む）

定期的な訪問による生活変化の察知（見守り）

日常生活支援事業で実施する援助の内容
記事担当理事 鈴木妙子

滋賀県介護福祉士会 現在開催予定の主な研修

研修名	開催予定日	日数
介護福祉士ファーストステップ研修	7月27日～3月16日	全15日
介護福祉士実習指導者講習会	10月15日、11月12日、 12月24日、1月21日	全4日
介護技術研修	排泄ケア：2月15日	全3日
技能実習指導員講習	1月19日	全1日
地域共生社会に関する研修	1月29日、2月5日	全2日
介護過程の展開力を培う研修会 中部会場	2月11日	全1日
ファーストステップ フォローアップ研修	3月11日	全1日
認知症ケア研修	3月（日程未定）	全1日
ブロック研修 介護技術（基本のき）【今更だけど大切な基本】	湖南ブロック 1月17日	全1日

※日程および会場が変更になる場合があります。

※研修開催予定は、ホームページにて随時公開しています。

編集後記

2022年も師走になりました。今年中にしなければならなかったことや、新しいことへのチャレンジは皆さん出来ましたでしょうか？

あれもこれもと出来ないのが現実ですが、確実に一つ一つ前に進んで行きたいです。

世間ではまだまだコロナ感染の拡大が落ち着かない状況ですが、インフルエンザとの同時流行も気になります。

皆さん個々の感染対策をしっかり行い、新年を迎えていただければと思います。

広報担当理事 白井徳典

日本介護福祉士会の令和5年度以降の年会費について

令和5年度より日本介護福祉士会の入会金が3,000円、年会費が5,500円となります。

但し、滋賀県介護福祉士会の年会費は現行（3,000円）のままです。

住所など会員登録情報が変わりましたら、事務局までご連絡ください。



一般社団法人 滋賀県介護福祉士会
The Shiga Association of Certified Care Workers

〒525-0072

滋賀県草津市笠山七丁目8番138号

滋賀県立長寿社会福祉センター内

TEL:077-569-5133 / FAX:077-569-5173

E-mail: shigakaigo@shiga-jaccw.jp

URL: http://www.shiga-jaccw.jp/



▲スマートフォンは
こちらから

事務局での電話対応時間帯

☎077-569-5133（平日のみ）

10:00～12:00

13:00～16:00

※大変申し訳ありませんが、平日でも研修の対応などで電話をお受けすることができない場合がございます。

お手数ですが、ご用件は、ファックスまたは電子メールでお寄せください。